

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

1	当初	事 項	松山空港国内線利用促進事業費						予算主管課	観光国際課
		事 業 概 要	松山空港国内線の路線網の充実を図るため、官民一体となった取組みを展開する。						始期	1991
									終期	
		K P I	松山空港国内線利用者数							
			KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度	
			R 4 年 度		目標値	286 万人	目標値	273 万人	目標値	275 万人
			実績値	220 万人	実績値	266 万人	実績値	275 万人	実績値	290 万人
			ストック /フロー	フロー	達成率	93 %	達成率	100.7 %	達成率	105.5 %
		コ ス ト		最終現計 予算額	3010 千円	最終現計 予算額	7323 千円	最終現計 予算額	12233 千円	最終現計 予算額
				決算額	3010 千円	決算額	7323 千円	決算額	12233 千円	決算額
								繰越額	千円	繰越額
								不用額	千円	不用額
		7 年 度	要因分析	要因						
				総括						
	7 年 度	見直し方向性	維持	利用促進の成果はでており、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。						

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	松山空港国内線活性化支援事業費						予算主管課		観光国際課			
	事 業 概 要	松山空港国内線の活性化を図るため、本県の認知度向上や路線の需要喚起、エアポートセールス等により、運休中の路線再開や新規路線誘致に取り組む。						始期		2022			
								終期		2026			
	K P I	松山空港に就航する国内線路線数											
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度		目標値	7 路線		目標値	8 路線		目標値	8 路線		
		実績値	7 路線		実績値	7 路線		実績値	7 路線		実績値	7 路線	
		ストック /フロー	フロー		達成率	100 %		達成率	87.5 %		達成率	87.5 %	
	コ ス ト			最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	10972 千円		最終現計 予算額	4650 千円		
				決算額	千円		決算額	10972 千円		決算額	4650 千円		
								繰越額	千円		繰越額	千円	
								不用額	千円		不用額	千円	
	7 年 度	要因分析	要因 札幌線や仙台線の再開に向けて認知度向上や需要創出のためのプロモーションを実施し、乗継による需要の創出に努めたものの、直行便就航や路線拡充にはつながらなかった。										
			総括										
		見直し方向性	維持	本事業は、札幌線や仙台線等の再開に向け、現地での本県の認知度向上や需要喚起に努め、まずは期間運航や連続チャーターにつなげるために実施するものであり、成果向上に向けて引き続き取り組む。									

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

3

当初

事 項	物産観光情報発信拠点運営事業費						予算主管課		観光国際課				
事 業 概 要	えひめ愛顔の観光物産館の維持管理等を行う。						始期		2012				
							終期						
K P I	「えひめ愛顔の観光物産館」の購入者数												
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度			
	R 4 年 度		目標値	86000 人		目標値	113000 人		目標値	117000 人			
	実績値	94319 人		実績値	109118 人		実績値	97897 人		実績値	88184 人		
	ストック /フロー	フロー		達成率	126.88 %		達成率	86.6 %		達成率	75.4 %		
	コ ス ト		最終現計 予算額	8231 千円		最終現計 予算額	8231 千円		最終現計 予算額	8231 千円		最終現計 予算額	千円
決算額			8099 千円		決算額	8099 千円		決算額	8099 千円		決算額	千円	
						繰越額	千円		繰越額	千円			
						不用額	132 千円		不用額	千円			

7 年 度	要因分析	要因 R6年度から引き続き、物価高騰等の影響を受け目標値未達かつ、前年度を下回る状況であるが、売上額では前年度比でプラスとなっている。									
		総括									
	見直し方向性	維持	インバウンド客は順調に増加しているが、物価高騰の影響により、誘客や消費喚起が難しい現状にある。 店舗ディスプレイの魅力向上などにより、目標達成に向けて取り組む。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

4

当初

7 年 度	事 項	観光連携推進事業費						予算主管課	観光国際課					
	事 業 概 要	広域DMO及び関係団体との緊密な連携を図り、四国や瀬戸内一体となった面的な誘客による世界的な認知度向上とブランド化を進め、本県の認知度向上及び誘客促進に取り組む。						始期	1988					
								終期						
	K P I	四国 4 県の延べ宿泊者数												
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度			
		R 4 年 度		目標値	1360 万人		目標値	1500 万人		目標値	1550 万人			
		実績値	1450 万人		実績値	1450 万人		実績値	1458 万人		実績値	1477 万人		
		ストック /フロー	フロー		達成率	106.62 %		達成率	97.2 %		達成率	95.3 %		
		コ ス ト	最終現計 予算額	64280 千円		最終現計 予算額	64646 千円		最終現計 予算額	62835 千円		最終現計 予算額	千円	
			決算額	64280 千円		決算額	63697 千円		決算額	62238 千円		決算額	千円	
							繰越額	千円		繰越額	千円			
							不用額	597 千円		不用額	千円			
	要因分析	要因 広域DMO等との連携により、ほぼ目標値に近い誘客を図ることができた。												
総括														
見直し方向性	維持	8年度は、出国税の増額による観光庁の補助金拡充を受けて、広域DMOについても種々の支援を拡充する予定であり、一定程度のKPIの向上が見込まれるため、引き続き本事業による取組みを推進する。												

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

5

当初

事 項	観光振興事業費							予算主管課	観光国際課		
事 業 概 要	第3期県観光振興基本計画に基づき、観光振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図り、目標達成に向けた検討を行うとともに、「愛媛・伊予観光大使（いよかん大使）」の設置・運営や、県内への口ケ誘致等による観光振興を推進する。							始期	2001		
								終期			
K P I	観光振興施策の検証結果を踏まえて事業内容の見直しを行った事項数										
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
	R 4 年 度		目標値	2 事項	目標値	3 事項	目標値	3 事項	目標値	3 事項	
	実績値	事項	実績値	2 事項	実績値	3 事項	実績値	3 事項	実績値	事項	
	ストック /フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	
	コ ス ト		最終現計 予算額	16222 千円	最終現計 予算額	14266 千円	最終現計 予算額	11850 千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	15715 千円	決算額	13278 千円	決算額	11081 千円	決算額	千円	
				繰越額	千円	繰越額	千円				
								不用額	769 千円	不用額	千円
7 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	7年度のKPI実績は想定どおりの成果がでており、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから執行方法や予算の見直しは想定していない。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

6

当初

7 年 度	事業概要	事項	愛媛DMO活動事業費						予算主管課	観光国際課	
			競争力の高い魅力ある観光地域づくりを推進するため、県観光物産協会を核に設立した愛媛DMOにおいて、関係機関との連携のもと、国内外での誘客活動を強力に推進し、地域が儲かる観光の確立を目指す。						始期	2011	
									終期	2026	
	K P I	県観光振興関与額									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	4 億円	目標値	5.5 億円	目標値	7 億円	目標値	8.5 億円
		実績値	6 億円	実績値	6 億円	実績値	7 億円	実績値	億円	実績値	億円
		ストック /フロー	フロー	達成率	150 %	達成率	127.3 %	達成率	%	達成率	%
		コ ス ト	最終現計 予算額	72688 千円	最終現計 予算額	85071 千円	最終現計 予算額	76977 千円	最終現計 予算額	千円	
	決算額		69299 千円	決算額	80923 千円	決算額	75849 千円	決算額	千円		
						繰越額	千円	繰越額	千円		
						不用額	1128 千円	不用額	千円		
要因分析	要因										
	総括										
	見直し方向性	維持	7年度のKPI実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成と考えられることから、見直し等は想定していない。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

7 当初

事 項	観光集客力向上支援事業費							予算主管課		観光国際課	
事 業 概 要	観光関係団体や民間事業者自らが行う地域資源を活用した持続的な観光客の増加に寄与する新たな取組みに対して補助する。							始期	2011		
								終期			
K P I	事業により集客数が向上した事業割合										
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	R 4 年 度		目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	
	実績値	78 %	実績値	91.3 %	実績値	83.3 %	実績値	100 %	実績値	%	
	ストック /フロー	フロー	達成率	91.3 %	達成率	83.3 %	達成率	100 %	達成率	%	
	コ ス ト		最終現計 予算額	20075 千円	最終現計 予算額	47166 千円	最終現計 予算額	35927 千円	最終現計 予算額	千円	
決算額			19060 千円	決算額	38010 千円	決算額	34741 千円	決算額	千円		
				繰越額	千円	繰越額	千円				
								不用額	1186 千円	不用額	千円

7 年 度

要因分析	要因 当該補助採択事業からの実施状況報告は、5月末を予定しており、その集計後8月ごろ判明予定。										
	総括										
見直し方向性	維持	7年度のKPI実績は想定どおりの成果が出ており、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、見直し等は想定していない。									

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

8
当初

8 当初	事 項	総合観光プロモーション推進事業費							予算主管課		観光国際課					
	事 業 概 要	本県の観光キャッチコピー「疲れたら、愛媛。」の更なる浸透を図るとともに、県内コンテンツの育成や新たな中核コンテンツの創出、県内周遊の促進、旅行者データを活用した効果的な情報発信を総合的に展開し、観光客数の増加を図る。							始期		2022					
									終期		2027					
	K P I	観光公式Instagramのフォロワー数														
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		R 4 年 度		目標値	人		目標値	14500 人		目標値	22000 人		目標値	30000 人		
		実績値	人		実績値	人		実績値	16000 人		実績値	25000 人		実績値	人	
		ストック フロー	フロー		達成率	%		達成率	110.3 %		達成率	113.6 %		達成率	%	
		コ ス ト			最終現計 予算額	64686 千円		最終現計 予算額	66449 千円		最終現計 予算額	51499 千円		最終現計 予算額	千円	
	決算額				64535 千円		決算額	65840 千円		決算額	51231 千円		決算額	千円		
						繰越額	千円		繰越額	千円						
									不用額	268 千円		不用額	千円			
7 年 度	要因分析	要因														
		総括														
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績は目標を上回る成果が出ており、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、この指標は目標達成可能と考えられることから、9年度予算の見直しは想定していない。													

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

9

当初

7 年 度	事業概要	事項	南予観光振興誘客・送客キャンペーン開催費						予算主管課	観光国際課	
			南予地域で実施してきた大型観光振興イベントにより充実が図られたコンテンツを生かして誘客・送客キャンペーンを展開し、事業者の取組みを支援することで、南予への誘客拡大を図る。						始期	2024	
									終期	2029	
	K P I	南予主要観光施設への入込客数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	7185 千人	目標値	7383 千人	目標値	7737 千人	目標値	8033 千人
		実績値	千人	実績値	7021 千人	実績値	7065 千人	実績値	7246 千人	実績値	千人
		ストック/フロー	フロー	達成率	97.7 %	達成率	95.7 %	達成率	93.7 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	20000 千円	最終現計 予算額	43788 千円	最終現計 予算額	千円
	決算額			千円	決算額	20000 千円	決算額	41734 千円	決算額	千円	
				繰越額	千円	繰越額	千円				
						不用額	2054 千円	不用額	千円		
	要因分析	要因 キャンペーンの実施等により対前年比で102.6%となったものの、エネルギー価格や物価高騰等によって、旅行需要が想定より伸び悩んだ可能性がある。									
		総括									
	見直し方向性	維持	KPIである主要観光施設の入込客数については、県全体での誘客政策との相乗効果による達成を見込むこととしていところ、当キャンペーンにおいても目標値である期間中の主要観光施設入込客数の4万人増を達成するなど誘客効果が認められおり、継続的に実施することで更なる誘客促進につなげる。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

10

当初

7 年 度	事 業 概 要	大阪・関西万博愛媛魅力発信事業費						予算主管課		観光国際課		
	事 業 概 要	令和7年に開催される大阪・関西万博会場内の催事施設において、愛媛県のブースを出展することで、愛媛の魅力を効果的かつ効率的にPRし、本県の認知度向上と誘客促進を図る。						始期	2024			
								終期	2025			
	K P I	愛媛県ブース来場者数										
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値		目標値		目標値	30000	目標値		
		実績値		実績値		実績値		実績値	77868	実績値		
		ストック/フロー	フロー	達成率	%	達成率	%	達成率	259.6 %	達成率	%	
	コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	4478 千円	最終現計 予算額	37682 千円	最終現計 予算額	千円		
			決算額	千円	決算額	4326 千円	決算額	37575 千円	決算額	千円		
								繰越額	千円	繰越額	千円	
								不用額	107 千円	不用額	千円	
要因分析	要因											
	総括 大阪・関西万博へ愛媛県ブース出展し、KPIを大きく上回る77,868人に来場いただいたことで、愛媛の認知度向上を図ることができた。											
見直し方向性												

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

11

当初

事 項	しまなみ地域観光客滞在促進事業費（東予）						予算主管課		観光国際課			
事 業 概 要	しまなみ地域において「SHIMANAMIの酒」を軸に観光コンテンツ（酒蔵見学・試飲ツアー・果樹収穫等）を造成するとともに、地元宿泊施設や飲食店との連携を通じて、観光客に魅力的な商品を提供することで、観光客の滞在期間の延長と地域の魅力向上を図る。						始期		2025			
							終期		2027			
K P I	酒を軸とした観光コンテンツ造成数											
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
	R 4 年 度		目標値	本		目標値	本		目標値	5 本		
	実績値	本		実績値	本		実績値	7 本		実績値	本	
	ストック /フロー	ストック		達成率	%		達成率	%		達成率	140 %	
	コ ス ト			最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	千円		決算額	千円		決算額	千円	
										繰越額	千円	
						不用額	千円		不用額	千円		

7 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	KPIは達成したものの、当該コンテンツの利用者数は伸び悩んでおり、事業の成果や波及効果は限定的な状況にとどまっているため、酒類製造事業者等をはじめとする関係機関のニーズを的確に把握したうえで、より魅力的なコンテンツの造成を進めるとともに、効果的な認知度向上施策を講じ、8年度以降の改善につなげる。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

12

当初

事 項	松山空港地域活性化基盤施設整備事業費										予算主管課	観光国際課
事 業 概 要	松山空港と周辺地域の調和ある発展を図るため、生活基盤施設の整備に要する経費に対して補助する。										始期	1993
											終期	
K P I	空港周辺地域の人口											
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
	R 4 年 度		目標値	30556 人	目標値	30556 人	目標値	30556 人	目標値	30556 人		
	実績値	30556 人	実績値	30369 人	実績値	30206 人	実績値	30013 人	実績値	人		
	ストック /フロー	フロー	達成率	99.4 %	達成率	98.9 %	達成率	98.2 %	達成率	%		
	コ ス ト	最終現計 予算額	100000 千円		最終現計 予算額	100000 千円		最終現計 予算額	100000 千円		最終現計 予算額	千円
		決算額	61776 千円		決算額	79654 千円		決算額	74171 千円		決算額	千円
								繰越額	千円		繰越額	千円
						不用額	25829 千円		不用額	千円		

7 年 度	要因分析	要因 7年度から8年度にかけての松山市全域の人口減少率が約△0.74%だったのに対し、周辺地域の人口減少率が約△0.64%であり、目標値を達成することはできなかったが、松山市全域の人口減少の影響を受けながらも、空港周辺地域の人口維持に一定の効果があったと考えられる。									
		総括									
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、KPIの向上の余地もあることから執行方法の見直しは想定していない。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

